

動報告によると、日本人の転入超過は2176人。横浜駅やみなとみらい21地区がある西区の18300人を上回り、市内18区でトップだった。表。

JR戸塚駅周辺ではここ数年、1000戸を超える大型マンションの建設が相次ぐ。東京都心の主要駅まで直通電車で40分ほどと通勤に便利。駅前には商業施設が立ち並び、身近な自然も子育て世代を引き寄せる。10歳未満は406人、30代は918人の転入超過で、子育て中の家族が移り住んでくる様子が浮かぶ。

民間の「住みたい街ランキング」では上位の常連なのに、子育て世代の30〜40

| | | |
|----|---------|-------|
| 7 | 横浜市神奈川区 | 1453人 |
| 8 | 海老名市 | 1298人 |
| 9 | 川崎市川崎区 | 1229人 |
| 10 | 川崎市麻生区 | 1151人 |

2018年に転出超過数が多かった市内の市区町村

| 順位 | 市区町村 | 転出超過 |
|----|----------|-------|
| 1 | 横須賀市 | 1352人 |
| 2 | 厚木市 | 800人 |
| 3 | 相模原市緑区 | 647人 |
| 4 | 横浜市青葉区 | 581人 |
| 5 | 横浜市瀬谷区 | 524人 |
| 6 | 横浜市栄区 | 505人 |
| 7 | 横浜市保土ヶ谷区 | 483人 |
| 8 | 横浜市都筑区 | 365人 |
| 9 | 小田原市 | 312人 |
| 10 | 横浜市金沢区 | 296人 |

住民基本台帳人口移動報告(日本人移動者)から

代が流出してしまうのが、市の悩みだった。16、17年はこの世代の「転出超過」が市全体で2千人前後。それが昨年は転入超過に転じた。

市政策局の担当者は「マンション建設が活発だったためだが、子育て支援や教育環境の充実など、市が力を入れた住みやすいまちづくりも評価されたのではないかと胸をなでおろす。ただ、若い世代が多く移り住むのは、戸塚駅や東戸塚駅の周辺などごく一部の地域だ。

「地縁のないところに個々の集団が入り、新たな課題が生まれている」。戸塚駅近くでコミュニティカフェ「こまちカフェ」を運営

するNPO法人「こまちづらす」の森祐美子理事長(37)はこう指摘する。2児を育てる森さんは12年、母親仲間とこまちカフェを始めた。「一人ひとりがこんなに孤立してしまう環境で子育てするのはおかし」と感じたからだ。家族の介護や子どもの障害、不登校など様々なテーマの自主イベントを開催。「自分の居場所を感じられる街に」と子育て世代や地域の人々をつなぐ仕事に力を注ぐ。その先に「豊かな暮らし」があると

思う。

カフェの経営は「火の車」と言う。だが、行政のお力ネは当てにしない。森さんが大手自動車メーカーの欧州担当だった時、政府が支出を削減し、街に失業者があふれた。行政に頼り切りになれば、予算がなくなったら事業は終わってしまう。そうならないように、持続的な経営にこだわる。

市は、戸塚駅周辺で民間保育所の整備を促し、子育て支援拠点も新設した。一方、徒歩圏から離れた団地や戸建て住宅地では、

高齢化や人口減少が進むところもある。地域が疲弊していくなか、「それぞれが抱える課題をお互いに共有するところから始めなければ」と森さんは話す。

そんな時代に財政難の自治体や地方議員が果たすべき役割は何か。「地域の課題を解決しようとする汗をかきたくさんいる。そうした市民の動きに、行政や議会がもっと敏感にならなければ」。横浜市の荒木田百合副市長は言う。(武井宏之)

きょう投票開票

統一地方選の後半戦は21日、平塚、大和、南足柄の3市長選と開成、湯河原の2町長選、10市議選、4町議選がそれぞれ投票開票される。

平塚市長選は、新顔で市国際交流協会理事の谷谷子氏(54)と、現職で3選を目指す落合克宏氏(61)の無所属2氏が舌戦を展開している。

5市町長14市町議選

大和市長選は4選を目指す大木哲氏(70)と前市議の二見健介氏(41)の一騎打ちだ。告示前月まで出馬表明がなかったが、無所属の現新2氏が相次ぎ名乗りをあげ、短期決戦を争う。

南足柄市長選は、3選を目指す現職の加藤修平氏(70)と新顔で元市議の星崎

健次氏(46)が論戦を繰り広げている。ほかに新顔で元市議員の諏訪部均氏(56)が立候補している。

開成町長選は、3選を目指す現職の府川裕一氏(63)と新顔で元銀行員の山神裕氏(52)の無所属2氏が町政の担い手を競う。

湯河原町長選は、4選を目指す富田幸宏氏(61)と新顔で元町議の室伏友三氏(70)の無所属2氏による選挙戦が決着する。

4強

鎌倉学園 向上 十四回表鎌倉学園 無死満塁、有馬が右前に勝ち越しの適時打を放つ(いすも保土ヶ谷)

東海大相模 藤沢清流 五回表 東海大相模 1死一塁、西川は敵

関東大会出場

神奈川県2会場にて開催! 業者選びなど専門家が伝授

屋根・外壁塗り替えセミナー

全国各地で年間400回以上の市民講座を開催してきた一般社団法人市民講座運営委員会が、このたび、藤沢市、茅ヶ崎市の会場にて計6回、後悔しない塗り替え施工のノウハウを一般の方にも分かり易く専門家である一級塗装技能士(国家資格)から聞ける市民講座を開催する。参加は無料だが、電話申し込みが必要。

屋根外壁の塗装は、専門的な知識や技術が必要なたため施工業者を信頼してすべてを任せざるを得ない。しかし、専門的な知識を持つているはずの施工業者が正規の施工仕様を守らず、不良施工になるケースが後を絶たない。そこで、この市民講座では一級塗装技能士である皆川一氏が解説するスクリーン映像を使って、トラブルにならないための塗装の正しい知識を一般のみならずにも詳しく分かり易く説明する。(約2時間程度)

参加申し込みは電話で、一般社団法人市民講座運営委員会
0120-689419
(午前9時〜午後6時)へ。

4/27(土)・28(日)・5/7(火) 10:00~12:00
藤沢商工会館ミナパーク 501会議室 神奈川県藤沢市藤沢607-1

5/18(土)・19(日)・22(水) 10:00~12:00
茅ヶ崎コミュニティホール 18日/A会議室 19日/B会議室 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1

主催 一般社団法人市民講座運営委員会 東京都千代田区富士見1-6-10F

放課後サービス 通所希望の生徒募集

学校や家庭での学習に不安なお子様にも発達度合いに合わせた個別のメニューで安心して通所していただけます。(対象児童)軽度の障害のあるお子様の学習です。小学生、中学生、高校生の習字用紙で市・区から受給書証を発行してもらえらる生徒の方。不登校・発達障がい児で、成績不振のため、小・中学校の特別支援学級に 月曜日から土曜日までの14:00~20:00開所して

藤沢駅北口徒歩1分。400台収容可能!